

## 2019年度 本学が単位を付与する学生派遣事業（留学プログラム）一覧

2020年3月現在

| プログラム名称           | 東京都市大学 オーストラリアプログラム (TAP)   | 東京都市大学&カンタベリー大学 留学プログラム (TUCP)               | デラサール大学 英語短期研修プログラム                       |
|-------------------|---|--|---|
| 対象                | 学部1年生   | 全学年  | 全学年                                       |
| 留学先大学             | エディスコワン大学 (ECU) または<br>マードック大学 (MU)   | カンタベリー大学                                     | デラサール大学                                   |
| 渡航国               | オーストラリア   | ニュージーランド                                     | フィリピン共和国                                  |
| 申込時期              | 学部1年生 (入学時)   | ① 学部1年生入学時 または<br>② 留学出発年の1~4月               | ① 夏期 留学出発年の5~7月 または<br>② 春期 留学出発前年の11~12月 |
| 現地大学での<br>教育・研究活動 | 語学・教養・学生交流  | 語学・教養・専門・学生交流                                | 語学・学生交流                                   |
| 留学時期              | TAP18B (ECU) : 2019年8月1日~11月13日<br>TAP18B (MU) : 2019年8月2日~11月14日<br>TAP19A (ECU) : 2020年2月4日~3月25日<br>TAP19A (MU) : 2020年2月11日~3月26日 | 2019年8月2日~11月14日                             | 2019年8月1日~8月29日                           |
| 単位修得              | 留学期間中に <b>12単位</b> ※<br>※ 認定単位区分は学部によって異なります  | 留学期間中に <b>12単位</b> ※<br>※ 単位認定区分は学部によって異なります | 留学期間中に <b>2単位</b><br>(外国語科目「海外・特別選抜セミナー」) |

|              |   |
|--------------|---|
| プログラム名称      | グローバルCLILプログラム  |
| 対象           | 環境学部2年生   |
| 留学先大学        | デラサール大学   |
| 渡航国          | フィリピン共和国(オンライン)   |
| 申込期間         | 2020年4月   |
| 現地大学での教育研究活動 | 語学・学生交流   |
| プログラム時期      | 9月7日～18日  |
| 単位取得         | 3単位（「グローバルCLIL」■専門基礎科目■選択）  |
| 留学の成果        | <p>まずは日本で行われる授業で、身近にある環境問題を題材に、自分で解決方法を考えました。その後、フィリピンにおける英語研修では、英語で環境問題を学んだり、日本とフィリピンを比較しながら解決方法についてブラッシュアップしていきました。参加学生は、少人数での集中研修を通して、環境問題や自分の考えを英語でスムーズにコミュニケーションできるようになりました。</p> |

|              |  |
|--------------|--|
| プログラム名称      | グローバルCLILプログラム   |
| 対象           | 環境学部2年生  |
| 留学先大学        | デラサール大学  |
| 渡航国          | フィリピン共和国(オンライン)  |
| 申込期間         | 2021年4月  |
| 現地大学での教育研究活動 | 語学・学生交流  |
| プログラム時期      | 8月2日～20日 9月6日～24日  |
| 単位取得         | 3単位（「グローバルCLIL」■専門基礎科目■選択）   |
| 留学の成果        | 全体を大きく「問題把握・課題設定」「解決策の調査・構築」「海外研修の計画とまとめ」の3つのフェーズに分け、それぞれの段階で必要とされる言語力を体験しながら学ぶ形でプログラムとして実施しました。国内の授業で、身近にある環境問題を題材に、自分で解決方法を考え、フィリピンにおける英語研修では、英語で環境問題を学ぶとともに日本とフィリピンを比較しながら解決方法についてブラッシュアップしました。参加学生は、少人数での集中研修を通して、環境問題や自分の考えを英語でスムーズにコミュニケーションできるようになりました。 |